

巻 頭 言

CAUA 運営委員長
株式会社 mokha 代表取締役

安東 孝二

「おっさんホイホイ」という言葉があります。主にネット上で使われる言葉です。もともとはヲタク系の「おっさん」が懐かしむようなヒット曲、アニメ、ゲームなどの動画を指して使われる言葉です。起源は動画共有サイトのニコニコ動画だと言われており、広義にはマニアの中年男性が身を乗り出して語り始めるようなレトロ話も含みます。時にそれは若者に対しては老害として映るようですが。

私にとってインターネットや計算機に関する昔話はまさに「おっさんホイホイ」です。学生時代に運良く東京大学でのインターネットの黎明期を目の当たりにできた私の場合は、1990年にはインターネットや計算機の最新の情報・技術・機器に没頭してしまっていました。研究室に何日泊まり込んでも苦になりませんでした。そうやって大量の「おっさんホイホイ」のタネを頭の中に溜め込んでいることにその当時は気づく由もありませんでしたが、黎明期のインターネットにはタネをたくさん見つけることができました。新しい何かが起こる予感と将来への希望をずっと感じ続けていられたのです。

さて、今の大学生が生まれた頃、既にインターネットは彼らの身近に存在していました。インターネットは彼らにとってインフラであり空気のような存在です。そういう ICT 環境のもとで彼らが今、新しい何かの予感と将来への希望を持てる ICT 技術やネタはなんなのだろうか、四半世紀後の彼らの「おっさんホイホイ」はなんだろうか。

後々になって振り返って俯瞰して初めて感じ入ることのできる「おっさんホイホイ」ですが、将来の「おっさんホイホイ」のタネを学生にたくさん提供することが「おっさん」の務めなんだろうと最近考えています。

CAUA がその手掛かりになれるよう今後とも努力して参りますのでご鞭撻よろしくお願いたします。